

田村地方 夜間診療所 開設

夜、急に具合が悪くなったときって、どうしたらいいの？

近所の病院は閉まっているし、救急病院まで行くのも大変だよ…

安心してね、田村地方に夜間診療所をつくることになったよ☆

それはとっても心強いね！！

その1 これからどんなことが始まるの？

平成 26 年度から、夜間診療所が開設される運びとなり、準備が進んでおります。利用者みなさまに適切な診療を受けていただくため、これからお伝えしていくことをご理解いただき、ご協力をお願いします。

今月号から 4 回にわたって、その詳細をお伝えしていきます。

県民健康管理調査 「健康診査」について

福島県では、健康事業として、16 歳以上の方を対象に県民健康診査を行っています。

- 個別健診 1 月 6 日(月)～
- 集団健診 1 月 10 日(金)～
- 健診終了日

個別健診…3 月 14 日(金)

集団健診…3 月 16 日(日)

本年度まだ受診していない方のところに福島県よりご案内が送付されますので、健康管理のために、ぜひこの機会に受診してください。

県民健康管理調査 基本調査問診票『簡易版』 ができました！

福島県と県立医科大学では、震災後 4 カ月間の外部被ばく線量を推計する基本調査について、このたび、より記入・回答しやすい問診票の『簡易版』を作成しました。

この『簡易版』は、避難などの移動回数の少ない方がご利用いただけます。

『簡易版』で回答できるかどうかをお調べしますので、基本調査問診票の回答がお済みでない方はお問い合わせ願います。

なお、この『簡易版』は各市町村配布窓口で準備していますので、各市町村配布窓口にお気軽に申し出ください。

基本調査の結果は、一人一人にお知らせしますので、皆さんの将来の健康管理のために、ぜひご提出ください。

☎県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター
☎024-549-5130
(土・日・祝日を除く、午前 9 時～午後 5 時)

田村地方の夜間における風邪や腹痛などの急病に対応するため、「田村地方夜間診療所」を船引町字源次郎地内に開設することになり、平成 26 年 4 月開設に向け準備が進んでいます。

この診療所は、田村医師会などの協力のもと、田村市・三春町・小野町の 3 市町が建設費を負担し、田村市が運営するもので、夜間、急に具合が悪くなり診療が必要な方を対象とします。

☎保健福祉部 保健課 ☎81-2271

防ごう！ ノロウイルス感染

ノロウイルスによる感染性胃腸炎や食中毒は一年を通して発生していますが、特に冬季に流行します。ノロウイルスは手指や食品などを介して人に感染し、嘔吐、下痢、腹痛などを起こします。子どもやお年寄りの場合、重症化することがあります。基本を守って食中毒予防を徹底しましょう。

ノロウイルス食中毒予防の基本は「きっちり手洗い」と「しっかり加熱」

感染したときの症状

感染後、24～48 時間で、吐き気、嘔吐、発熱、腹痛、下痢などの症状が現れます。感染すると、ウイルスは 1 週間程度ふん便とともに排出されます。

感染経路

ノロウイルスに汚染された食品を食べて感染します。感染した人のふん便や嘔吐物を介して、他の人へ感染します。

嘔吐物、下痢便の処理方法

必ずマスクと手袋を着用し、雑巾やタオルなどでしっかりと拭き取ってください。使用したマスク・手袋・雑巾・タオルは使い回しせず、ビニール袋に入れて密封して捨ててください。その後、薄めた塩素系消毒剤で、嘔吐物や下痢便のあった場所を中心に広めに消毒してください。

きっちり手洗い

食中毒予防には手洗いが最も重要です。調理前、食事前、トイレの後には、せっけんをよく泡立ててこすり洗いし、流水できっちりすすぎましょう。二度洗いをを行うとより効果的です。

しっかり加熱

カキやアサリなどの二枚貝の内臓にはノロウイルスが蓄積することがあるため、生や半生で食べると食中毒にかかる可能性があります。しっかり中まで火を通して調理しましょう。加熱は中心温度 85℃～90℃で 90 秒間以上が目安です。

調理器具などの消毒

ノロウイルスには、アルコールや逆性せっけんはあまり効果がありません。消毒には次亜塩素酸ナトリウム(塩素系漂白剤)を用いましょう。取り扱いには十分注意が必要です。(商品名：ピューラックス、ミルトン、ハイター、ブリーチなど)

